

ふくろうの森

- 発行／
特定非営利活動法人
「ふくろうの森」
〒772-0011
徳島県鳴門市撫養町
大桑島字蛸子山49
tel. fax. 088-685-0389
- 発行日／2006年6月
- 印刷／長町美術印刷
- 題字／高田 博子
- 表紙写真／中野 昭子



児童室での活動「赤ちゃんとおぼろ」絵本の読みかせ風景 (H18.2/14)



多くの人に支えられて、さらに確かな歩みを



特定非営利活動法人「ふくろうの森」 理事長 板東 武

私ども「ふくろうの森」の活動も5年目を迎えることになりました。会員、賛助会員の皆さんはもとより、鳴門市内外の多くの皆さんの温かいお支えをいただき、今年もまた活動ができますこと、厚く厚くお礼申し上げます。

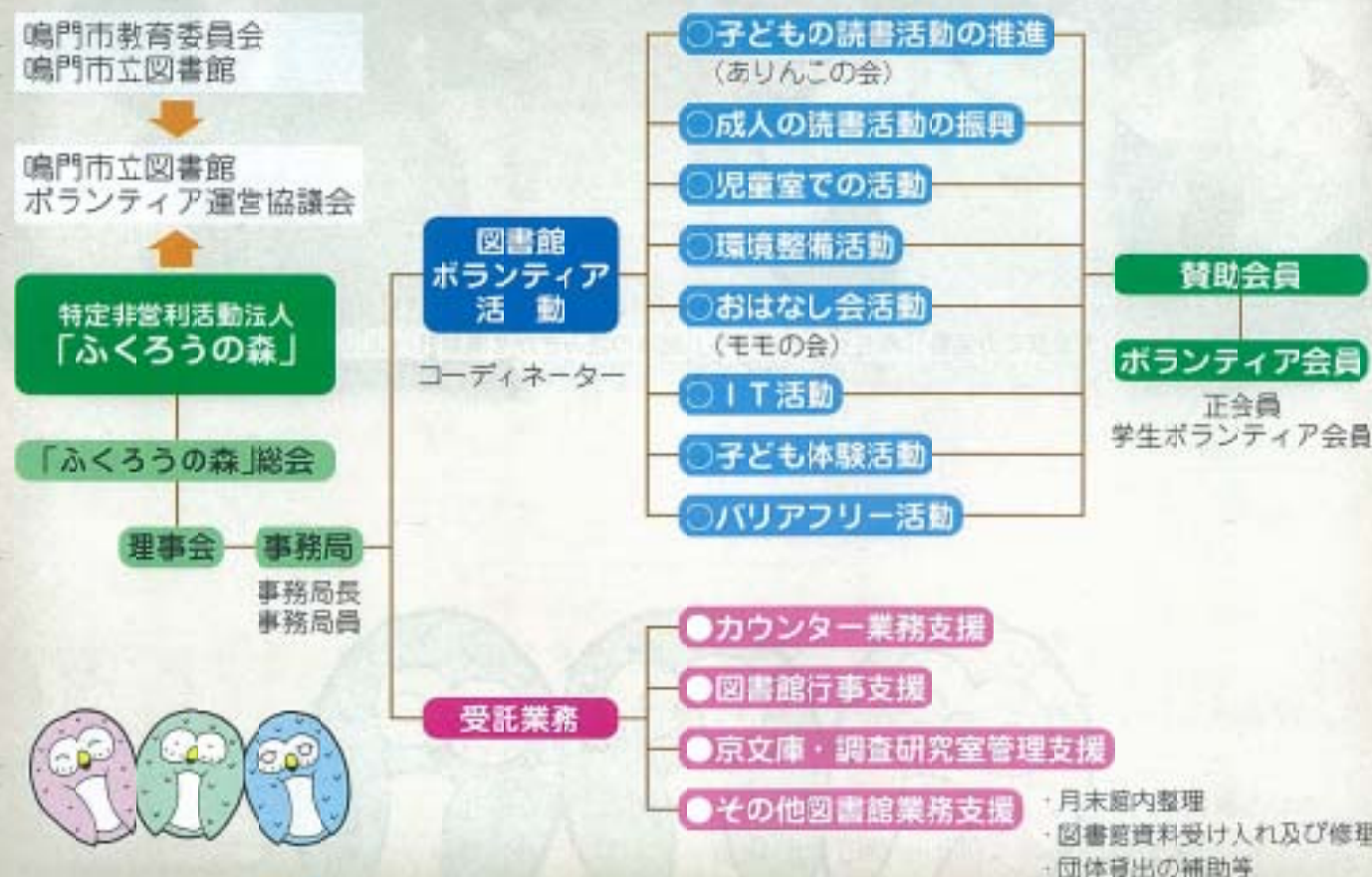
私たちが特定非営利活動法人を立ち上げた時には、県下で12番目と言われましたが、今日的にはあらゆる分野で法人化が進められておりますことは、ほんとうに嬉しいことです。その多くの法人の中で、地域公立図書館を拠点とする図書館ボランティア活動、官民協働の図書館業務支援等は他に例を見ないものと考えられます。昨年度は文部科学省生涯学習局の推薦で、中央教育審議会の生涯学習司会にも報告の機会を与えられました。

私どもは、図書館を愛し、読書を楽しむ仲間が集まり

ですが、まさに素人の集団です。それゆえに試行錯誤を積み重ねてきました。しかし、素人ゆえのアイデアが小さな積み重ねとなって、新年度を迎えることができました。これからも、悩みはあっても力を合わせ、一步一步前に進みたいと思います。「多くの人に支えられて、さらに確かな歩みを」と考えます。

私どもが取り組むさまざまな活動に、市内外から多くの方が参加して下さるようになりました。一部受託の図書館業務支援も多くの市民の方々から喜ばれています。嬉しいことです。「不易」と「流行」、基本を常にきちんと守り、時代の要請にどう応えるか、今年も地道な活動を継続したいと存じます。鳴門市・鳴門市教育委員会、そして、多くの皆さまのご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

「ふくろうの森」 運営組織図(平成18年度)



ありんこの会(子どもの読書活動の推進)

市内の学校等で、おはなし会や学校図書館の環境整備活動をするボランティアネットワーク

ボランティア勉強会

毎月第1月曜日
10:00~12:00
会場/斎田公民館
学校図書館



ボランティア勉強会
おはなし会の練習や情報交換等を行っている。

子どもゆめ基金 助成事業

保護者や一般を対象に、本の面白さや大切さについての講演会やおはなしボランティア対象の講習会を開いた。

①「楽しい絵本の読み聞かせ講習会PartⅢ」 H17.5/20

講師 中 洋子氏
(「とくしまお話を語る会」代表)



読み聞かせボランティア入門講座として
市内外から多くのボランティアが参加した。

②「おはなしおばさん藤田浩子さんとあそぼう」 H17.6/22

講師 藤田 浩子氏



【部】子どもといっしょに楽しむおはなし会

I部のおはなし会では、子育ての話も聞きながら、親子で一緒に楽しい時間が持てた。II部のおはなし講習会では和やかな雰囲気、小道具を使ったお話や山形弁の昔話等を紹介された。

③「NPO法人「高知こどもの図書館」との交流会」 H17.10/20

講師 山岡 あづさ氏(NPO法人「高知こどもの図書館」職員)



高知こどもの図書館の設立経緯や取り組みなどを紹介された。丁寧な返書や図書館を支える読者層の厚さを感じ、今後の活動の参考になった。

④「絵本でひろがる子どものえがお」 H17.11/26

講師 高山 智津子氏(日知「文学と絵本」研究所所長)



大阪弁の楽しいトークで、会場は笑いがはじけた。絵本の素晴らしさや大切さを楽しく紹介され、心に残る講演会だった。

文学教室と共催

「作者が語る絵本「もぐらのサンディ」の秘密」 H17.12/3

あなたも「本の読み聞かせ」や学校図書館の「本の整理や修理」などしてみませんか? 子どもたちの笑顔からいっぱい元気をもらえます。関心のある方はお気軽に「ふくろうの森」事務所まで。

◇コーディネーター 森 治美

成人の読書活動の振興

「ふくろうの森」文学教室

市内外から興味のある人が多く参加した。

①「星野富弘さんの世界パートⅡ」

～その生きざまに学ぶ～ H17.5/28

講師 藤田 博子氏(富弘美術館を囲む会 徳島県支部長)



起死回生をテーマに死の淵から立ちあがる生きる力を熱い思いで語られた。看病してくれた母への思い、「生きる」ことの大切さを伝える。次の世代へのメッセージが参加者の心に響く心温まるお話だった。

②「短歌に親しむ」～その形と心～ H17.9/16

講師 橋本 妙子氏(「ふくろうの森」会員)

新しく、短歌を自分の身近なものにしようとする試みで、大変わかりやすい内容が参加者に好評だった。

③「絵本の中の家族」 H17.10/15

講師 板東 武氏(「ふくろうの森」理事長)

家族をテーマに描かれた絵本を数多く紹介された。その素晴らしさ、共に関わり合いながら、子育てすることの大切さを共有することができた。



④「作者が語る絵本「もぐらのサンディ」の秘密」

ありんこの会と共催 H17.12/3

講師 くすのき しげのり氏
(「ふくろうの森」会員)



映像を交えて、絵本「もぐらのサンディ」にまつわる秘話を紹介された。

⑤「紀行文の書き方」 H18.1/20

講師 谷口 将氏(「ふくろうの森」会員)

旅先での思い出を自分らしい言葉で残してみようというよびかけで、書くことの楽しさを紹介された。



⑥「ドイツ館物語」 H18.2/25

講師 林 啓介氏(ドイツ館文の会々長)



映画「バルトの楽園」の舞台として注目されている板東の町にスポットを当て、ドイツ館を軸にドイツと鳥羽市との交流の歴史を辿った。今、話題のテーマだけに大変興味深いお話だった。

後援行事

源氏物語講座講師の皆さん



森 洋子氏 平田 弘子氏 橋本 妙子氏

徳島市読書振興協議会が主催
「源氏物語講座」(全7回)
「歴史散歩」(年回)を開催

◇コーディネーター 吉田 操

ふくろうの森 5号 (3)

児童室での活動

市立図書館1F児童室の「おはなしの部屋」で毎月活動している。

●大学生によるおはなし会

毎月第2日曜日(四国大学生)

第3日曜日(鳴門教育大学生)

14:00~15:00、申込み不要、参加無料



趣向を凝らした工作も人気

担当

今倉綾美、巨 瑠美、原田梨沙
松本崇史、井上咲良、和田沙弥香
横山由紀、吉成真由、堀北理恵
坂野正訓、出間義胤、長谷川陽香

●子どもマジック教室

毎月第4日曜日 14:00~15:00

申込み不要、参加無料

講師 中西 武氏(「ふくろうの森」会員)



年に1度の「マジックショー」には100名を超える親子連れが参加。

●赤ちゃんとおぼろ

毎月第2火曜日 10:00~10:30

申込み不要、参加無料

対象 0才~2才位までの赤ちゃんとおうちのかた



「赤ちゃん体操風景」はっぺをなでなで

毎回20組前後の親子連れでにぎわっている。場所が狭くなったため、今年度は2F視聴覚室へ移る予定。

担当 (17年度) 前野京子、橋本博子
(18年度) 前野京子、青木みどり
橋本佐知子

◇コーディネーター 有井公代

環境整備活動

●定期活動 毎月第2土曜日 10:00~



ボランティアが増え、館庭の花の手入れや除草、清掃等の活動がスムーズになった。雨天時は館内の窓拭きをするなど、定期の活動が充実し、来館者に喜ばれている。

一方で、館内の観葉植物などを日々世話できるボランティアが見つからず、図書館職員等と事務局で協力

しながら世話をしてきた。時々、水やりができず、植物を枯らせることもあり、手入れの工夫が必要となっている。



来館者の方から
「昨春に頂いた君子蘭が
大きな花を咲かせたよ」

地味な活動ではあるが、来館者がくつろげる空間となるように力を合わせて頑張りたい。

◇コーディネーター 西川 寛

モモの会(おはなし会活動)

●第2土曜日おはなしたいむ

毎月第2土曜日 10:30~ 計11回



総会の「特別おはなしたいむ」

ろうそくのおはなしや絵本の読み聞かせ、パネルシアター、折り紙など、毎月季節に合わせたプログラムで行った。おはなしの部屋を訪れてくれた子どもたちと、楽しい時間を持つことができました。

●おはなしたいむスペシャル ストーリーストーリー

毎年11月第2土曜日

昨年度に引き続き、2部制で行った。パネルシアターを中心に組んだプログラムで「ともだちや」のきつねとおおかみが登場した。年ごとに、小さなお子さん連れの方が増え、「おはなし会」が浸透してきているのを感じる。



制作は出版社の許可を得た上で、時間をかけて取り組んでいる。

●おはなしモモ 計29回

依頼を受け、幼稚園や保育所、児童クラブや小中学校へ、出張おはなし会に行った。年齢に合わせプログラムを組み、打ち合わせをしてから出かけている。



お申し込みは、希望日の1ヶ月前までに「ふくろうの森」事務局まで

●その他



「0代におむすめの本紹介の展示」を休日に開催し、市内中学校を巡回中。

モモの会のメンバーは、毎週水曜日の10時(毎月第1水曜を除く)から「おはなしモモ」の打ち合わせや、新しいパネルシアターの制作などに取組んでいる。

◇コーディネーター
(17年度) 工 智慧子
(18年度) 谷上 良子

●親子パソコン教室

H17.7~H18.2 計4回

「パソコンをバラバラにしよう」



子どもの感想より

- ☆ パソコンをバラバラにしてもどす時がたいへんだった。ネジが1こあまったのがおもしろかった。
- ☆ マウスの中身が丸いねんどでかためたみたいだった。せんがきつきつで、こんなに部ひんがあるとは知らなかった。とっても楽しかった。
- ☆ くたびれた。

「パソコンで年賀状を作ろう」



子どもの作品

子どもの感想より

- ☆ ゆぎだるまと月の年賀状を作ったり、七五三の写真的年賀状も作ったりして、たのしかった。

「ホームページをつくらう」



参加した中学生のレベルの高さに驚き

毎回、参加者の喜ぶ姿から元気をもらっている。今年度からは対象を小学生～一般までの初心者向けの内容で、幅広い参加を呼びかけたい。
講師 寺尾敏光氏 山下健司氏

◇コーディネーター(講師) 丸宮茂雄

●科学で遊ぼう 「草木で染めよう」

H17.7/24、31、8/7 計3回
子どもゆめ基金助成事業



親子で、くず、よもぎ、茜、ラベンダー、藍で草木染めをした。ビー玉や板、好きな型紙を使ってさまざまな模様の作品が出来上がった。これらの作品は「藍染めおしゃべりトーク」の会場に飾られ、雰囲気を盛り上げた。

子どもの感想より

- ☆ 想像していたもようと全然ちがったのがすごいと思った。
- ☆ 紐の葉から茶色が、茶色の木の皮から緑色が……ふしぎだな。
- ☆ 藍染めをして楽しかった。
- ☆ お母さんのつめは青になった。

●科学で遊ぼう 「藍染めおしゃべりトーク」

H17.8/28
子どもゆめ基金助成事業

藍染師の原田先生は、自然が創り出す藍の素晴らしさと難しさを語られた。また、四国大教授の藤沢先生は、化学から見た草木染めについて実験を交え紹介された。



講師

「藍染めフォーラム」	原田史郎(藍染師)
「静電気」	奥村英樹(四国大学助教授)
「古い道具」	森 清治 (香川県教育委員会生涯学習課)
「科学で遊ぼう」	藤沢千代子 木原容子、石井寿恵
「歴史探訪」	西田素康
「農業体験」	谷 幸泰、加藤寛司 山内 節、武市 修 原内一明、石園英文 中国四国農政局

以上各氏

●そのほかの活動

科学で遊ぼう「静電気で遊ぼう」
H.7.10/27

子どもの感想より

- ☆ 100人おどしが楽しかった。1回目は感じなかったけど、2回目は何かビリッと思いつききた。
- ☆ 静電気でいろんなことができて楽しかった。

郷土探訪

「古い道具を使って」 H18.3/25



はうろくや七緒でおべぎやあられを染めたよ

「東地区の歴史探訪」



汐見山から町の歴史を聞いたよ

農業体験

「バケツで古代米を育てよう」
H17.5~10 計4回



「田んぼでイネを育てよう」
H17.6~9 計2回

子どもの感想より

- ☆ 田んぼの底はつめたくて、上のどろはあたたかかった。苗の植え方がわかってうれしかった。
- ☆ 田んぼに入る時、足がすいこまれたので、どこに底があるか不安だった。

「プリンターでいちごを育てよう」
H17.11/5



◇コーディネーター 秋山敬子

バリアフリー活動

●さわる絵本製作講習会

H17.6～H17.8 計6回

財団法人徳島新聞社文化事業団助成金



講師
小西 萬知子氏
(さわるえほんの会
つみき代表)

「さわる絵本」は視覚に障害の有無に関わらず、一緒にさわって楽しむことができる絵本。今回の講習会では参加者が力を合わせて2冊のさわる絵本を完成させ、盲学校や図書館へ寄贈することを目的とした。



約20名の参加者は、「うまく縫えなかったら……」の不安感が漂い、非常に緊張した雰囲気の中、スタートした。しかし、講師の気さくなお人柄と楽しい大反発のお話に、回を追うごとにまとまりができ、温かい雰囲気の中で作品が製作された。

製作は2つのグループにわかれ、担当を決めて取り組んだ。今回選んだ原作は、「にんじん」(せなけいこ作・絵、福音館書店)と「ばいばい」(まっぴのりこ作、偕成社)の2冊。事前に出版社の許可を得て製作。完成後、県立盲学校と図書館へ寄贈し、喜ばれている。

「さわる絵本の製作会」(左)を撮影



講習会後、参加者の有志が集まり、現在も製作を続けている。

ただいま、一緒に活動してくれる仲間を募集中！見学可。ご希望の方は事務所まで。

◇コーディネーター 田中 和子

受託業務

●カウンター業務支援



業務ノートはカウンター支援者同士の相互研修や情報交換、心の交流に役立っている。ノートに書かれた意見、質問等は、月末館内会議で話し合われている。

●図書館業務支援

図書館主催の「磯の生き物の観察」では駐車場案内、また「カルタ大会」では審判などをお手伝いした。

●京文庫・調査研究室巡視(2F)

コーディネーターや事務局が巡視を行っている。

●その他の図書館業務支援

「月末館内整理」では、各書棚の本の整理やほこり取りをしている。作業にも慣れ早くなった。

「ブックコート作業」は、新着本のブックコート張りや本の修理等を支援している。



「団体貸出」では、春と秋における学校等への団体貸出準備を支援。

「蔵書点検」では、6月の図書館の特別整理期間に蔵書点検を支援。

月末館内会議



職員と事務局が話し合いをしている。

その他の活動

●第3回 図書館に本を贈るためのチャリティーバザー

H17.11/12

たくさんの方々のご協力により、今回も盛んに催すことができた。収益金約20万円で大型絵本15冊、大型絵本ブックスタンド2台、科学のアルバム75冊、そして、点訳絵本10冊を寄贈できた。点訳絵本は、鳴門市点訳サークル「コスモス」様のご協力により、市販のディックブルーネ赤ちゃん絵本10冊に点訳シートを付け仕上げた。

●寄贈



「鳴門市立図書館への寄贈」

H18.1/26

- バザー収益による本等 100点
- さわる絵本 1点 計101点

「ばいばい」 まっぴ のりこ 作(偕成社) 許可を得てさわる絵本を製作



「県立盲学校への寄贈」

H17.10/31

- さわる絵本 1点
- 「にんじん」 せな けいこ 作・絵 (福音館書店) 許可を得てさわる絵本を製作

●廃材を利用して製作



廃材を利用して、本のラック等を製作し、大変役立っている。

正 会 員

三子 清子 佳子 ふみ子 和恵子 訓子 良子 美子 知子 初江 美	青木 みどり 由美 敬子 昭子 浩子 佳江 将 紀美 妙子 千代子 珠江 基子	山敬 大石 小橋 木下 近藤 高田 津川 中西 橋本 藤本 松岡 森	子代 美子 昌子 妙子 里子 博子 富美 代武 博子 礼子 春枝	千恵 静子 千代美 容子 裕子 シケ子 テルミ 貴志子 鶴子 真子 清和美	海子 大木 本村 桜井 瀧 寺尾 中村 板倉 古丸 吉田	理恵 ミノリ 淳子 陸子 弘子 弘子 敬光 恵子 武 明 茂 操	井代 大道 門倉 梅 折 工 寺尾 中山 板東 細川 三古	公代 摩耶 茂宣 和代 慧子 敬子 丹 光代 幸子 悦子	生華 岡 金沢 楠本 柴田 武市 東條 鍋島 板東 細川 三古	重喜 享代 政代 直子 加容子 修 悦子 サエ 迪子 芳子 敬子 学	石井 小笠 鎌田 国見 島村 竹中 永尾 西川 福池 前田 満村 米澤	恵子 照子 恵子 悦子 美紀 夏代 香織 寛 桂子 浩子 泰子 ヨ	石原 岡田 亀本 栗田 杉本 田中 中川 野村 藤川 前野 六車 渡	紀子 志麻 美砂 指子 可子 和子 千恵 幸子 スミ スミ 由美 美子
---	---	---	--	---	---	---	---	---	---	---	--	--	---	--

贊助會員

久惠子進津子夫江和	川森田橋井本野上山	石大川坂高橋本村上	鬼子美子勝步明司	正和博町祐國光健	田塚松藤本村本東崎山下	池大兼齋杉田橋板宮山	昇枝夫米ヨシ佳已萬敬二代德子	正枝重ヨシ浪子佳已萬敬二代德子	東鶴金杉基四田湖野坂東三山和田	代子司彦子泰之明朗子明人	真幸寬龍希幸侍一史欽子明人	山田藤藤原田内村山上和田	我上知近藤藻谷野原村山上和田	富和昌幹子雅康香龜節子	正保野山藤谷西林浦内山湯	山久野山藤谷西林浦内山湯	秋岩勝小佐谷西林浦内山湯	龍二征郎子苗秀子代由明	龍公洋一郎子苗秀子代由明	本津川勢一花治牧子代由明	秋今加古佐藤多銅島濱前川長	昭枝子子綱良世子文子哲生	本猪崎小佐藤武鍋浜川下本	秋本崎小佐藤武鍋浜川下本	哲合子一正重美子善珠紗	田上田井木工渡根古森山	秋井同楠笹工渡根古森山	芳道夫隆一功樹聖枝美子	郎俊典隆一功樹聖枝美子	同井田野田川本士山田	同井田野田川本士山田
-----------	-----------	-----------	----------	----------	-------------	------------	----------------	-----------------	-----------------	--------------	---------------	--------------	----------------	-------------	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	------------	------------

贊助會員(企業・団体)

前日新聞鳴門専売所 舌魚料理味処あらし 株式会社順幸ウチダ造花 株式会社エムアイシー 医療法人聖心会小川病院
 公文式水津野教室 くらはま株式会社フレーション グリーン建設株式会社 有限会社小山助平館鳴門店 医療法人西條会西條内科
 有限会社松竹堂 有限会社清光保険ライフ 株式会社中岸商店 婦人服・宝石つくし 徳島新聞大津専売所
 徳島新聞桑島専売所 徳島新聞瀬戸専売所 徳島新聞立岩専売所 徳島新聞鳴門北号専売所 徳島新聞坂東専売所
 徳島新聞堀江専売所 徳島新聞南浜専売所 有限会社手打とんとん 有限会社ナルト園 平安会館 有限会社ベルベ
 ぬき手打うどん丸亀 マルフク

学生ボランティア会員 (順不同)

青木	望	天羽	千餘	出間	義胤	井上	味良	今倉	鏡美	益佐	郁史	大西	並跡	坂野	正訓	澤田	津美
村	隆	長谷	川陽	原田	梨沙	堀北	理恵	松崎	未紗	松本	崇	美馬	奈月	山本	智都	横山	由紀
言成	真由	分都	河生	亘	瑠美	和田	弥香	佐伯	あか	湯浅	涼	藤枝	孝輔	高橋	亜莉	岡	美里
大三	厚美	有野	美記	森	絵里	中野	由梨	石中	善	中村	健人	山本	健介	羽里	和将	富永	俊介
江口	貴美	岩谷	春未	廣瀬	彩夏	荒木	真実子	内村	有紀子	安丸	愛麗	三木	晴奈	新森	亜衣	中村	奈津美

役員紹介 (18年度)

顧問	大塚 道子	秋山 敬子	治美 森	基子 西川	寛 吉田	桂 寺尾 敬光 楠	茂宣
理事	板東 武	高田 博子 九宮 茂雄 森	加川 千代美				
副理事	工 智恵子	岡本 桂子 田浦 佳江	野村 幸子				
理事	杉本 町子	島村 美紀 前田 浩子					
監事	中山 丹						
事務局	中井 公代						

理事 西野毅一郎さんが亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。

◎著者 秋山敬子様 谷口 将様 西田素康様 林 啓介様 藤沢千代子様 藤田博子様

「シート」伏山敬子様 「花の部」大山和子様、大木元ミノリ様 「パソコン」寺尾敏光様、丸宮茂雄様
「一太郎ソフト」加川千代美様 「コーヒーメーカー」林 由香様 「小物部」生穂重喜様
「数物」シングハウスAOKI様

ご支援
ありがとうございました。

「ふくろうの森」の行事にご協力いただきまして、ありがとうございました。（正会員・賛助会員以外の方々）

川村俊子様/石園英文社/野村 篤様/藍野茂樹様/森 清治様/奥村英樹様/四国大学学生ボランティアの皆様
 鳴門ボランティアクラブ様/桑島小学校様/「A堀江星協様/染色教室「彩(いろどり)」様/徳島マジッククラブ様
 鳴門市点訳サークル「コスモス」様/中国四国農政局様/鳴門聖パウロ教会様/アートレン・様/日本赤十字社徳島県支部様
 鳴門市教育委員会様/鳴門市立図書館様

長町美術印刷様には会報作成にあたり大変お世話になりました。ありがとうございました。

「ふくろうの森」 H18年度の行事予定

ありんこの会

- ・「末吉正子さんのお話講習会」
(子どもゆめ基金助成事業)
7/5 13:30～15:30
- ・「フォーラム学校図書館を学びの中心に」
(市町村ぐるみの事業助成金)
8/22 13:30～16:30 老人福祉センター
- ・「あべ弘士さん講演会」
(子どもゆめ基金助成事業)
12/2 午前中に予定 老人福祉センター
- ・「学校図書館ボランティア勉強会」
(市町村ぐるみの事業助成金)
毎月第1月曜日 10:00～12:00

文学教室(日程未定)

- ・「星野富弘さんの世界Ⅲ」 7/15 10:00～
講師/星田 博子氏
- ・「短歌に親しむ」 10/6 13:30～
講師/橋本 妙子氏
- ・「話をかこう(仮題)」
講師/くすのき しげのり氏
- ・「阿波紀行(仮題)」
講師/木 啓介氏

赤ちゃんとおぼろ

毎月第2火曜日 10:00～10:30

大学生によるおはなし会

毎月第2・3日曜日 14:00～15:00
(第2日曜日/四国大学生)
(第3日曜日/鳥門教育大学生)

子どもマジック教室

毎月第4日曜日 14:00～15:00
☆年1回「マジックショー」

環境整備

毎月第2土曜日 10:00～11:30

モモの会

- ・「第2土曜日おはなしたいむ」
毎月第2土曜日 10:30～11:00
- ・「おはなしたいむスペシャル
「ストーリーストーリー」
11月第2土曜日
- ・「おはなしモモ」
☆申込みは1ヶ月前までに
- ・「お話会の勉強会」 未定
(市町村ぐるみの事業助成金)

パソコン教室

- ・「パソコンをバラバラにしよう」
7/9 10:30～、13:30～
- ・「マグネットシート」
10/15 10:30～、13:30～
- ・「年賀状を作ろう」
12/3 10:30～、13:30～
- ・「パソコン入門」
H19.2/4 10:30～、13:30～

バリアフリー活動

- ・「点字のてんじ」 4/21～23
- ・「点訳講習会」
(徳島新聞社会文化助成金)
5/7ほか全8回
- ・「さわる絵本」製作会
(徳島新聞社会文化助成金)
前期/毎月2回 火曜日
後期/未定

子ども体験活動

- ・「バケツで古代米を作ろう」(全4回)
(子どもゆめ基金助成事業)
5/6、20、7/22、9/16
- ・「田んぼでお米を育てよう」(全2回)
(子どもゆめ基金助成事業)
6/3、9/30
- ・「プランターでいちご」 11/4
(子どもゆめ基金助成事業)
- ・「草木染め体験」 7/23、8/6
- ・「科学で遊ぼう」 10/7
- ・「郷土探訪」 未定

図書館に本を贈るための チャリティーバザー

11月11日 10:00～

後援行事

- ・「源氏物語講座」
(鳥門市読書振興協議会主催)
4月、6月～12月第3水曜日
(8月は除く)13:30～15:30
☆5月/歴史散歩
- ・「手作り絵本展」 4/21～23
(手作り絵本「くれよん」主催)
- ・「手作りミニ絵本講習会」(全2回)
(手作り絵本「くれよん」主催)
7/29、8/5

図書館支援

- ・「団体貸出支援」 4、9月
- ・「蔵書点検支援」 6月
- ・「図書館行事支援」 未定

※都合により、変更になる場合もあります。

※各行事や活動への参加、見学等に関しては、事務局までお問い合わせください。

◆入会のご案内

会 員 名	内 容	入会金	年会費
正 会 員	ボランティア活動をする人 総会での表决权を有する	1,000円	1口 1,000円
賛助会員	活動を支援いただける 個人や企業、団体		1口 5,000円
学生ボランティア会員	中学生以上の学生で、 ボランティア活動する人。 ※中、高生は保護者の同意が必要。		



ただいま
会員募集中!

様々な行事を
しています。
お気軽に
ご参加ください。

「ふくろうの森」 事務所のご案内

〒772-0011 徳島県鳴門市撫養町大桑島字蛭子山49番地
(鳴門市立図書館内2F視聴覚室横資料室)

tel/fax (088) 685-0389 (留守電あり)

火～金曜日 10時～16時 事務局員在室

http://www.micity.net/fukuro e-mail: fukuro@micity.net

※入会申込み及び行事等に関するお問い合わせは「ふくろうの森」事務局までお気軽にどうぞ。

